



令和5年度第2回障がい者就労支援ネットワーク会議が開催されました

2月21日(水)に「令和5年度第2回障がい者就労ネットワーク会議」が開催されました。第1回目の開催に引き続き、浦安市内の福祉事業所や特別支援学校、特例子会社から多くの方にご参加をいただきました。お忙しい中ご出席していただき、誠にありがとうございました。

今回の会議では「環境づくりの振り返り・言語伝達についてのグループワーク」というテーマで進めました。会議では、有澤所長(浦安市福祉部障がい事業課・課長)のあいさつから始まり、就労支援センターの興松からは、前回講義を行った「心理的安全性の確保」についてのポイントの振り返りと、環境づくりについて講義を行いました。心理的安全性についての振り返り、環境整備の土台作り、アサーションについてお話ししました。アサーションとは、お互いを尊重しながら、同時に自分の思い・考え、要望を伝えるためのスキルをいいます。相手への配慮を保ちつつ、自分の考えや思いを率直に伝えるために効果的なDESC法についても説明を行いました。

①Describe 描写する(主観的) ②Express 説明する(主観・感情的) ③Suggest 提案(折衷案) ④Choose 選択(結論)の4つのステップに分解できます。うまく活用することで、人とのコミュニケーションを円滑にすることができする方法の1つです。最後に、心理的安全性の確保の必要性についてまとめがありました。心理的安全性が確保されると、仕事の成果を上げられる、包摂力のある職場になると心の安定に繋がる、受け止め合いながら働く職場の力が上がる、離職者を抑えられるとなります。

心理的安全性とは



▼講義の様子

互いに物事が言え、改善、成長できる環境づくりを行う。

- ① 安全に怪我なく安心して活動ができる
- ② 活動にやりがいを感じる環境
- ③ お互いが助け合い、楽しい環境

環境整備に加えて、個々のコミュニケーションスキルの向上を考えることが必要となります。



グループワークでは今回のテーマである、「言語伝達」をテーマに各グループで異なる種類のボードゲーム(カードゲーム)を行いました。ただボードゲームを行うのではなく、終わった後に自分のグループで行ったボードゲームの内容を簡潔にまとめ、言語化し発表を行いました。参加者全員でコミュニケーションを取りながら理解を進めていき、ゲームを円滑に進めようとしている様子が見られました。グループワークの時間は40分ほど。同じゲームを何回か繰り返しているグループ、ボードゲームの種類を変えて別ゲームに挑戦するグループと様々でした。言語化は簡単でしたでしょうか? 難しかったですでしょうか? 各グループわかりやすく内容をまとめて発表していただきありがとうございました。

今回のグループワークではボードゲームを行いました

ボードゲームは6種類用意しました。「そっとおやすみ」「どうぶつババ抜き」「トマトマト」「ゆびスゴロク」「犯人は踊る」「宝石がいっぱい」。知っているボードゲームはありますか？ ルールを知っていたり、実際にやったことがある方は説明が出来たり、スムーズにゲームを行うことができるのではないのでしょうか。全く知らない方には、ルールを理解するところから苦戦してしまった方が多いのではないのでしょうか。言葉だけで伝えるのは難しい事であり、ゲームの説明書には言葉だけではなく絵も描いてあり、目で見ても分かりやすくなっています。職場等に置き換えたときに、理解できない人を理解できない人で終わらせるのではなく、理解できるようなチーム作りができるといいですね。



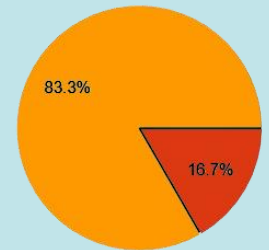
▲今回用意したボードゲーム

令和5年度第2回就労支援ネットワーク会議アンケート結果

Q. 今回の会議で印象に残った内容は？

1位「グループワーク/ボードゲームを使用したコミュニケーションの取り方」83.3%

2位「関係会議体からの報告」16.7%



Q. 今回の会議について、ご意見・ご感想をお願いいたします。

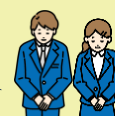
- ・グループワークは、特に印象的でした。コミュニケーション力を図るツールとしてボードゲームは、他の研修などでよく見かけたりしますが、今回は改めて支援員として非常に考えさせられる内容でした。仕事の場面に置き換えて、マニュアル(説明書)の正確さ、ジョブコーチ(ゲームマスター)の存在、そして他者に伝える指示(言語化)、どこをとっても、まだまだ自身の支援が抽象的すぎていたことに気づかされる事態になり、言語化の難しさを再認識した2時間でした。
- ・グループワークについて、コミュニケーションの取り方の事前講義やグループワーク後に「言語化」をクローズアップし、ツールとしてボードゲームをグループで進めると良かったと感じました。

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症対策について

- 2023年5月8日より新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが5類に移行しました。
- マスクの着用については個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断で着脱をお願いいたします。
- 咳エチケットの観点から、職員はマスクを着用するようしております。
- 面談および講座の運営は、ソーシャルディスタンスを保ち実施しております。

よろしく
お願いします



支援センターまでのアクセス



アクセス

公共交通機関 舞浜駅南口より東京ベイシティバス20系統千鳥線 (バス乗車10分)

舞浜行 (千鳥循環) 千鳥西行 クリーンセンター行 クリーンセンター下車 徒歩7分

※千鳥車庫行のバスはクリーンセンターバス停には停車しません。

